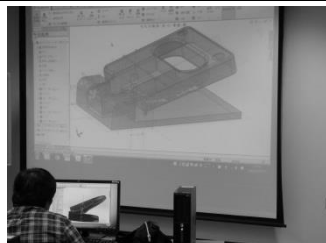


【実務編】3D-CADを活用した 3D-CADのワンランク上の機能・活用手法を学ぶ

高度設計手法実践講座

SolidWorks

講座内容	地域製造業がグローバル競争の中で力を発揮していくには、ITの戦略的活用が鍵となります。「3D-CAD=モデリング」といった視点だけでなく、3D-CADを経営資源として有利にビジネスを展開するため、「3D-CADを使ってどのように設計していくのか?」、「3D-CADを積極的に活用して自社の事業領域を広げたい」・・・といった要望に応えるため、3D-CAD設計実務者を対象に、3D-CADによる構想設計の手法等、ワンランク上の高度で実践的な使い方を学びます。 *3D-CAD ソフトウェアは「SolidWorks2014 Premium」バージョンです。		
対象	機械加工・組立等の製造業の3D-CAD設計業務の中核的な役割を担う方、又は候補者(3D-CADの実務経験者が対象です。基礎・入門講座ではありません。)		
開催日時 (2日×6.5時間 13時間)	①	10月28日(火) 9:30～17:00 (6.5時間)	① 3次元構想設計の基本的な考え方を学びます。 ② 3次元設計に必要なデータ管理運用技術などを学びます。 ③ 既存モデルを利用した実習ハンズオン
	②	10月29日(水) 9:30～17:00 (6.5時間)	① 実際の製品を想定した3次元構想設計実習で実践的に学びます。 ② グループ内での設計デザインレビュー。 ③ 急な設計変更への3次元設計対応。 ④ 3次元構想設計実習結果発表会
講師	(株)3Doors 代表取締役 高橋 和樹 氏 (SolidWorks ソリューションパートナー)		
受講料 (消費税込)	山形県内事業所 1人 24,000円 (山形県外事業所 1人 36,000円)	※中小企業・小規模事業者の製造現場で働く中核人材(概ね5年以上の経験者)が受講する場合、事業者は申請により国の補助(受講料等の2/3以内)を受けることができます。ぜひご利用ください。	
定員	5名 ※使用機材に限りがありますので、原則として1つの事業所からのお申込は、2名様までとさせていただきます。また、申込者数が規定に達しない場合、講座を中止することがあります。		
申込方法	裏面の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。		
申込締切	10月20日(月)	※「ものづくり小規模事業者等人材育成事業費補助金」による補助金の支給を希望される場合は、事務手続きの都合上、 9月10日(水) までお申し込みください。 ※定員になり次第募集を締め切らせていただきます。	
会場	庄内産業振興センター 研修室 (鶴岡駅前マリカ東館3階) ※会場案内図は裏面にございます。		

ものづくり小規模事業者等人材育成事業(補助事業)のご案内

「ものづくり小規模事業者等人材育成事業」とは、ものづくり小規模事業者等(注1)の製造現場において、中核として働く人材(注2)が技術・技能の継承に必要な能力を習得することに対して国が支援する事業です。認定された講習等を受講した場合に、事業者の申請(注3)に基づき受講料等の補助対象経費の2/3が補助金として支給されます。

【補助金申請窓口】 (一社)製造科学技術センター ものづくり人材育成事業部 URL <http://www.mstc.co.jp/jinzai/>

【補助金申請期限】 平成26年9月17日必着

(注1) 中小企業基本法第2条第5項に規定する「製造業(資本金・出資の総額が3億円以下の会社又は常用従業員の数が300人以下の会社及び個人、みなし大企業を除く)。(注2) 製造現場において概ね5年以上の経験を有する者 (注3) 受講申込み以外に、事前に補助金の申請が必要となります。
 ※補助金申請についての詳細又はご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。